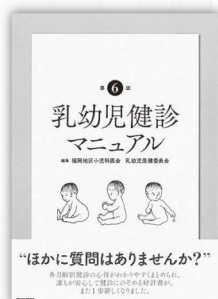


**つまずき立ち上がる
看護職たち**
臨床の知を劈く看護職生涯発達学

佐藤紀子 編著
本体 2700 円＋税
医学書院

著者が提唱する看護職生涯発達学の集大成が1冊に！指導に携った大学院生の論文と、それへの解説を通して看護職生涯発達学の実情を紹介。医療現場での悩みを研究としてまとめ上げ、臨床の課題を解決していく学生の姿は、読者を励まし、継続的な熟達へと導くはず。



**乳幼児健診マニュアル
第6版**

福岡地区小児科医会 乳幼児保健委員会 編
本体 3200 円＋税
医学書院

乳幼児健診をよく知らない人でも合格点の健診ができるように、要点をコンパクトにまとめた本書。今版では、掲載情報を更新し、乳幼児に関わるトピックやコラムをより充実したものに。乳幼児健診に携わる人にとって、心強い味方となる1冊。



**看護師国試 2020
必修問題で最短
check!**

医学書院看護出版部 編
本体 1200 円＋税
医学書院

必修問題の合格点を確実に最短でクリアするために、過去12年間の実際の出題から重要事項をコンパクトにまとめた。知識の総点検、試験直前の最終確認にはもちろん、看護師国家試験対策のスタートにも役立つ。本当に必要な内容はここにある！



**現場から伝える
私の災害看護論**
暮らしに伴走する試み

宮城恵里子 著
本体 1800 円＋税
看護の科学社

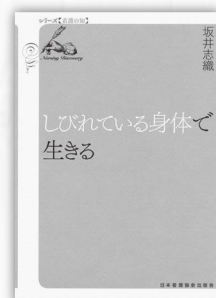
東日本大震災の支援に向かった著者が、川嶋みどり氏の呼びかけによるベテラン看護師の支援団体事務局として奮闘した体験をもとに書かれた本書。人の手を用いて行うケアが、被災者のところにふれる。ナラティブの結晶から生まれた貴重な実践的災害看護論。



地域医療と多職種連携

藤井博之 著
本体 5000 円＋税
勁草書房

保健・医療・福祉の質を上げるための多職種連携。本書は、連携の質を高める教育手法 IPE (多職種連携教育) に着目し、その意義と役割、適用限界を検討。多職種連携を地域や集団の持つ特性として測定する尺度を開発し、多職種連携に影響する要因に迫る。



**シリーズ【看護の知】
しびれている身体で生きる**

坂井志織 著
本体 3000 円＋税
日本看護協会出版会

その苦悩の大きさにも関わらず、医療者からの理解が得られにくい「しびれ」の症状。本書では、当事者の経験を現象学的に記述し、「しびれている身体」の成り立ちや意味を考察することで、「しびれている身体で生きる」ことの本質に迫っていく。医療者にとって、ケアを拓く手がかりとなるはず。